



第28回APOトップマネジメントフォーラム  
「アジア太平洋地域における持続可能な企業戦略」  
京都にて開催

2月13日から15日までの3日間、経済産業省そして日本生産性本部との協力の下、国際機関 APO(アジア生産性機構)が主催する第28回APOトップマネジメントフォーラム「アジア太平洋地域における持続可能な企業戦略」が、国立京都国際会館にて開催された。

APO トップマネジメントフォーラムは、APO 加盟各国の経営トップ、経済産業振興官庁幹部を招聘する特別プログラムとして1985年より毎年実施されてきた。アジア・太平洋域内で経済のグローバル化が進展する中、本フォーラムは、日本を中心とした優良企業の経営戦略、経営トップの役割、先進的な産業支援政策をテーマに、APO 加盟国における生産性向上のための企業経営の方向性を展望する学び合いの場となっている。

第28回を迎える本フォーラムでは、優れたCSRへの取り組みにより企業価値を高めている日本・アジア企業のベストプラクティスに学び、その具体的な活動や展開方法、企業経営者としての役割について知見・経験を共有することを目的とした。グローバルサプライチェーンの発達により、企業はかつてない規模で事業運営を行い、同時により高い倫理の実践が求められている。目覚ましい経済成長を続けるアジア各国においては、一方で経済成長に伴う格差の拡大、急激な都市化による環境問題等様々な社会問題が顕在化してきている。開催国である日本では、2011年3月11日に東日本大震災が発生、多くの企業が社員をボランティアで被災地へ派遣したり、復興基金を設立したりするなど、社会の一員として企業の果たすべき役割はより一層重要性を増している。

企業は単に経済的な利益を上げるだけでなく、環境保護や雇用の創出など公共への貢献活動に積極的に取り組むことにより、顧客や投資家、消費者などの多様なステークホルダーからの信頼を高め、企業価値を増大させている。企業の社会的責任(CSR)の考え方も、トリプルボトムラインに示される「経済」「環境」「社会」3分野におけるパフォーマンスから、中核事業と一体化した経営のあり方そのものへと変化しつつあることが注目されている。

本フォーラムには17のAPO加盟国から37名の経営者、政府関係者等が集い、優れたCSR(Corporate Social Responsibility)への取り組みにより企業価値を高めている日本・アジア企業のベストプラクティスを学んだ他、その具体的な活動や展開方法、企業経営のあり方について検討した。また、企業と社会の持続的発展に資するCSR経営の普及のため、生産性本部等各国の政府・公益機関の役割についても話し合われた。

開会の辞でAPO 事務総長・山崎隆一郎は、この地域が近年直面している様々な災害や困難、そしてそのためにアジア・太平洋地域の各企業等がおかれている複雑な環境に触れ、「持続可能な組織そして社会は先見力、勇力、そして活力が重要」であることを述べた。また、そのためには組織や社会を効果的に指導し得る、有力かつビジョンを持つリーダーがいかに重要であるかについて主張した。

本フォーラムでは官民学より様々なスピーカーを迎え、企業や組織の社会的責任のあり方についての見解や経験についての紹介がなされた(講演企業(順不同・敬称略): 日本政府経済産業省、株式会社パソナグループ、株式会社資生堂、グンゼ株式会社、池内タオル株式会社、サントリーホールディングス株式会社、メイバンク(マレーシア)、上智大学大学院)

### 第28回APOトップマネジメントフォーラム

#### 「アジア太平洋地域における持続可能な企業戦略」について

日時: 2012年2月13日～15日

会場: 国立京都国際会館

主催: 国際機関APO(アジア生産性機構)

日本国政府 経済産業省(METI)

公益財団法人 日本生産性本部(JPC)

協力機関: 公益財団法人 関西生産性本部(KPC)

\*\*\*\*\*

国際機関APO(アジア生産性機構)は1961年に政府間協定により設立された国際機関で、加盟国の相互協力により生産性の向上を通じてアジア太平洋地域の持続的な社会経済発展を進展させ、この地域の人々の生活水準を向上させることを目的としている。国際機関APOは、各国生産性本部の強化および中小企業振興・地域発展の促進、イノベーション主導の生産性向上、緑の生産性の普及の3つを戦略的重点分野として事業を計画・実施している。

\*\*\*\*\*

本フォーラムに関するお問い合わせ等については下記 APO 事務局までご連絡いただけますよう、お願い申し上げます。

工業部(担当:山下)

電話:03-5226-3926

FAX:03-5226-3954

Eメール:yyamashita@apo-tokyo.org